



ヨコハマ市民まち普請事業 助成対象が決定 3地区でまちづくり提案が実現に向けて前進!

まちづくりの提案に対して最大500万円の助成を行うヨコハマ市民まち普請事業。

10月の一次コンテストで選考された4グループが二次コンテストに進み、整備提案の発表を行いました。創意工夫・実現性・公共性・費用対効果・地域まちづくりへの発展性の5つの基準から公開審査を行い、3提案が整備助成対象として決定しました。

今後、グループ自らの整備により、まちづくりの提案を具体化していきます。



 整備助成対象に決定された提案／グループ 	
「水」と「火」のある地域のほっとステーション／Co-coya復活プロジェクト実行委員会	
所在地：緑区中山五丁目 井戸や薪ストーブを設置し、いざという時に水と火を提供できる地域の交流拠点を整備 【評価のポイント】一つの施設にとどまらない、周辺施設を巻き込んだ面としての活動に期待できる。	
車椅子でもOK！だれでも集える多目的交流スペース／ぐるーぷ・ちえのわ事業検討委員会	
所在地：戸塚区小雀町 支援を必要とする子どもや高齢者に寄り添いながら、車椅子でも利用できる交流拠点を整備 【評価のポイント】赤ちゃんから高齢者まで、様々な人が交わっていく施設として期待できる。	
子安台みんなの家／子安台みんなの家をつくる会	
所在地：神奈川区子安台一丁目 古い空き家を改修し、家族食堂やマルシェ等を行う多世代交流拠点を整備 【評価のポイント】メンバーが増え、活動が広がっている。新しい地域課題解決のモデルとして期待できる。	

※各グループへの取材をご希望の場合は下記までお問い合わせください。

ヨコハマ市民まち普請事業とは・・・

市民の皆様から地域の課題解決や魅力向上のための施設整備に関する提案を募集し、二段階の公開コンテストで選考された提案に対し、最大500万円の整備助成金を交付するなど、市民の皆様が主体となったまちづくりを支援する横浜市独自の事業です。

なお、本助成内容は横浜市会における令和3年度予算の議決をもって確定します。

お問合せ先		
都市整備局地域まちづくり課担当課長	萩原 慶一	Tel 045-671-2665